

事例に学ぶ

撮るだけ日報で工場を見える化 生産意欲も大きく向上

(株)サンコー技研

(株)サンコー技研は非鉄・樹脂・フィルム・基板など、薄いシート・フィルムへの印刷・エッチング加工された材料の精密打ち抜き加工を手掛ける。特に厚さ1mm以下の材料を得意とし、様々な加工法のノウハウと金型プレス、刃型、ロール、レーザー等の設備であらゆる打ち抜き加工に対応している。

2000年頃より受注している交通系ICカードの加工受託では、



▲田中専務

10年間の日報記録保管が義務づけられており、手書きの日報を保管していく管理等のコストが長年の課題となっていた。さらに手書きした作業記録を逐一、データ化し、報告するよう顧客からの要請が強まり、作業記録のデータ化・電子化に取組むことに。複数のソフトウェアに依頼したが製造現場を知らないため、同社に適した製品が見つからなかった。そこで、誰もが使いやすく、定着・管理しやすいシンプルな記録方法を現場目線で熟考した結果、タブレットなど必要とせず、QRコードをスマホに写すだけで「いつ・誰が・何をした」という作業記録がデータ化されるシステムを考案。同社が企画開発の中心となり、ソフトウェアメーカーに製作を依頼。1年以上ぶらッシューアップを続け、製造現場に

適した日報電子化アプリ「スマファク！」を完成させた。

同アプリにより作業者毎の作業内容や、かかった時間が一目で把握できるようになり、時間がかり過ぎた作業や逆に時間が足りなかった作業が明確となった。また作業完了時に入力することで、各作業にロット番号が記録され、生産数・不良数・異常内容の記録も残り、該当ロットで検索すると、瞬時に関連工程の全てが作業順に報告可能となる。管理者・作業者はパソコン・スマホでネットを通じて記録されたデータをリアルタイムに閲覧し、分析することができる。

「作業内容を可視化し社員で共有することで、作業者の生産意欲が高まりました。こちらから指示を出さなくても各々が資質向上に努めるようになり、全体の生産性が大きく向上しました。」と田中敬専務取締役兼工場長。

昨年4月より同アプリの販売も開始。今年4月からは大型案件に対応できるようソフトバンク社とも

協業しており、生産性向上の分野においてもモノづくりにも貢献していきたいと考えている。



(株)サンコー技研

代表取締役 田中 洋美 氏
所在地 東大阪市玉串町東
3-5-38
電話 072-964-3204
従業員 30人

